

豊かな自然を残すための農村環境資源維持活動

多面的機能支払交付金事業の活動を紹介

神崎町では多面的機能支払交付金事業として、農道の補修や除草作業・水路の清掃をはじめとする施設保全に関する活動の他、遊休農地や農道等を活用して花の植栽を行い、農村環境資源を魅力あるものにするための景観形成を行っています。本事業で行われている活動の一部を紹介します。

農村風景の機能を守る 3つの活動

●資源向上（長寿命化）

老朽化が進む農地周りの農業用用水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を行っています。活動事例として、水路の底打ちや未舗装農道を整地してコンクリート舗装を行いました。



●資源向上（共同）

活動計画書に位置付けた農用地、水路、農道等の機能診断や施設の軽微な補修を行います。また、農村環境保全活動として、景観形成のため、ゴミ拾いや道路周辺の農地を利用して花きを植栽し、農村風景に彩りを添えています。



●農地維持

活動計画書に位置付けた農用地、水路、農道等について、点検・計画策定、実践活動を毎年実施します。

実践活動の内容としては、水路・農道等の農村環境の保全活動として、農道添いの草刈りや水路の泥上げを実施しています。泥上げを行うことで、通水の阻害がなくなるほか、厳冬期の泥上げはジャンボタニシの駆除に効果があります。



※まだ活動を始めていない地区であっても組織を設立できます。

本事業にご興味のある地区はお問い合わせ下さい。

▶問合せ まちづくり課産業係 ☎ 2 1 1 4

地域連携を強化

香取地域で新たな災害協定締結

能登半島地震の検証結果から、衛生的なトイレの確保は、被災者の健康を守るうえで重要であるとされており、また、大量に発生する災害時には災害廃棄物への速やかな処理への備えが必要であるとして、㈱アクティオと災害協定の締結をしました。災害時に㈱アクティオから必要となる仮設トイレをはじめとするレンタル資機材の提供を受け、早期の復旧や良好な避難所環境の維持に努めます。



▲(株)アクティオと災害協定締結を行う椿町長